

令和5年度 第8回 北区自治協議会 議事概要

日 時 令和5年12月21日(木)午後1時30分から

会 場 豊栄地区公民館 大講堂

出席者 委員

菊地委員、坪木委員、諏訪委員、小日向委員、飛鳥井委員、阿部委員、
前田委員、恩田委員、清水(博)委員、有田(一)委員、佐久間委員、
佐藤(茂)委員、清水(文)委員、佐藤(成)委員、竹島委員、小熊委員、三浦委員、
寺山委員、石山委員、横山委員、小林委員、伊藤委員、遠藤委員、日下委員、
川島委員、佐藤(哲)委員

計26人

(欠席：佐藤(康)委員、此村委員、野口委員、有田(竜)委員)

事務局

[北区役所関係]

区長、副区長兼地域総務課長(以下「副区長」)、区民生活課長、健康福祉課長、
産業振興課長、建設課長、北出張所長、消防局北消防署長、豊栄地区公民館長、
北区教育支援センター所長、農業委員会事務局北事務所長、北下水道分室長、
地域総務課長補佐2人、地域総務課職員5人、

計19人

傍聴者 4人

内 容

1 開会

2 議事事項

令和6年度北区「特色ある区づくり予算事業(案)」について(意見聴取)

前田会長

次第2、議事「令和6年度北区『特色ある区づくり予算事業(案)』について」です。この件については議事資料1のとおり、市長から自治協議会の皆さまに意見を求める旨の依頼が届いています。事務局から説明をお願いします。

副区長

本件は、今ほど会長からご説明のあったとおり、議事資料1として、区自治協議会条例第7条第1項第3号によりまして、この12月の自治協議会において、特色ある区づくり予算事業全体の意見聴取を行い、承認をお願いするものです。

最終的には2月の市議会での審議・議決を経て決定しますので、今後も若干変更がありえることをご了承ください。

議事資料1-1をご覧ください。特色ある区づくり予算事業(案)の提案についての一覧です。区企画事業10事業、自治協議会提案事業3事業、合わせて13事業を予定しています。なお、区企画事業10事業のうち、3事業が新規事業となっています。

現在、総額は決まっていますが、予算額は令和5年度予算額と同額の2,900万円を要求しています。

また、先回10月の経過報告時に区関連事業として説明していました3事業、「子育て応援事業」、「北区もの忘れ検診」、「『高めよう互近助力』地域でつくる避難生活運営体制事業」については、防災・福祉関連の事業であり、令和5年度予算から基本的に防災・福祉関連の事業は、区の特色ではなく市全体として考えていくものとしていることから、区づくり予算事業から移行しており、本日の資料には含まれていないことを申し添えます。

また、議事資料1-2として事業別の事業計画書をまとめたものがあります。こちらは各課の説明で若干使いますので、よろしくお願いいたします。

順に説明いたします。はじめに、地域総務課分です。地域総務課分は2事業です。

番号4「大学連携『未来のまちづくり』事業」です。新規事業で予算予定額は100万円です。新潟医療福祉大学との包括連携を踏まえて、葛塚地区にあるまちなかの空き家を拠点に、大学が区民に身近なテーマで継続的に講座等を開催します。その講座等をとおして、大学や地域、民間事業者、行政などの関係者が交流することで、地域のつながり強化、活性化に加え、最終的には課題解決等に向けて取り組む仕組みのきっかけづくりを進めていきたいと考えています。

続いて、9番「北区郷土博物館魅力発信事業」です。予算予定額は112万円です。北区郷土博物館を起点に、北区の歴史・文化等の魅力を発信し、地域に根ざした郷土芸能などの魅力も伝えていきます。先般ご意見をいただいた「個々の補助」については、なかなか今回そこまで至らず、来年度では難しいところです。令和6年度は葛塚縞手織りの出張実演、講演会、郷土芸能保存会による神楽などを披露するような郷土芸能発表会を行うことを考えています。

続いて、11番から13番は、それぞれの部会で検討を重ねた自治協議会提案事業です。予

算予定額は各部会 80 万円、合計 240 万円としています。ここについては先月、各部会長から説明をいただいた事業概要となっています。

区民生活課長

区民生活課です。番号 1 番「水辺ふるさとづくり事業」です。予算予定額は 250 万円、継続事業です。十二瀨、ひょうたん池、濁川自然生態観察園で地域団体が主体となって近隣の小学校と連携し、水辺環境の保全を行うとともに、親子を対象にした自然観察会などを実施するものです。自然環境についてのふるさとへの誇りと愛着を育むとともに、次世代の担い手の育成につなげていきます。

産業振興課長

産業振興課です。2 番の「海辺の森共創の場形成事業」です。海辺の森の保全活動をさらに発展させるため、地元住民の主体的な保全活動への支援や、コミュニティビジネスへの拡大支援、交流人口拡大に向けた活動を行っていきます。

続いて、5 番「北区トマト王国プロジェクト」、こちらは新規事業で、北区産トマトの魅力を県内外へ発信し、ブランド力強化と園芸産地の活性化を図り、「儲かる農業」の実現を目指していきます。また、新規就農希望者の支援や空き農地の有効利活用などに取り組んでいきます。

6 番「商店街ブランディング事業」です。こちらも新規です。市場プレミアム商品券を発行するほか、うまいもん市場や、こらっせ松浜、キテミテキタ区役所など、地域定着ブランドとなるようなイベントを開催し、賑わいの創出を図ります。

続いて、7 番「産学官豊栄まちなかりノベ事業」。旧料亭のスペースを活用し、産学官連携による取組みを進め、多様な目的を持った人々が交わる場づくりを行っていきます。

8 番「キタクなる魅力創造プロジェクト」です。市外、県外在住者に向けた観光PRを実施するほか、民間会社と連携したバスツアーや市場商品券の発行などを行い、交流人口拡大を図っていきます。

10 番「北区エンジョイスポーツ事業」です。区のスポーツ振興や健康増進を図るため、気軽にスポーツに親しむ機会として、各種スポーツ体験会や北区元旦歩こう会を開催します。また、中学生部活動の地域移行に向けた取組みなどを行っていきます。

建設課長

建設課です。番号 3「松浜海岸の自然環境保全と地域の魅力づくり事業」です。継続事業

で、来年度も 300 万円の予算を予定しています。毎年、アキグミの植栽と飛砂防止ネットを設置しています。アキグミの成長には時間を要しますが、今後も継続して行い、飛砂被害の軽減と自然環境の保全に努めます。また、松浜小学校の 4 年生や地域の皆様と官民協働で苗木を植え始めて今年で 7 年目となりましたが、これからも地域課題の共有や環境保全保護の意識啓発の場として、引き続き連携を図っていきます。

前田会長

それでは、今の説明について、ご意見等ご質問があれば、お願いします。

川島委員

2 番「海辺の森共創の場形成事業」ですが、今、指定管理者がおりますよね。それとの関係は、どのようになるのか。それと関連で、11 月に海辺の森でイベントをやりました。指定管理者が行いましたが、その支援というのは北区からも出ているのかお願いします。

産業振興課長

2 点質問いただきました。「海辺の森共創の場形成事業」と指定管理の関係についてですが、まずあの施設を維持管理するためのお金が指定管理者に支払われています。これとは別のお金がいます。区づくり予算になっているものが、年 4 回の大きな保全活動、毎月の小規模な保全活動費、それから、例えばコミュニティビジネスとして地域の方々が松飾りを作ったり、子どもがネイチャークラフトをやっているようなものがあります。

それから、2 点目の 11 月のイベントについては、北区の支援はなく、新潟市の政策調整課から補助を受けて事業を行いました。

菊地委員

3 番「松浜海岸の自然環境保全と地域の魅力づくり事業」ですが、松浜自治振興会が実行していると思いますが、松浜地域コミュニティ協議会のほうには声をかけていますか。

建設課長

建設課です。申し訳ありません、声かけしているかどうかまでは把握しておりません。

菊地委員

分かりました。ぜひ来年からコミュニティ協議会にも声をかけて募っていただければあり

がたいなと思います。よろしく申し上げます。

建設課長

承知いたしました。

清水(博)委員

継続事業は分かりますが、新規について、これが出てきた背景とといいますか、どういう過程でこういうことをやろうとしているのか、その辺の経緯を教えてください。

産業振興課長

産業振興課は 2 点あります。まず、「北区トマト王国プロジェクト」は、北区は幅広く農業を広げようという形で、今までは五つの団体に支援金を出しながら事業をしていました。これを集中と選択という形で、スクラップアンドビルドをしまして、打ち出すもの、力を入れていくようなものを明確にし、組織も簡素化して、そちらに注力していくという形にしています。

「商店街ブランディング事業」も、同じような事業がいくつかあったものをブラッシュアップした形になっています。

副区長

4 番の「大学連携『未来のまちづくり』事業」については、これまでも大学から学習やスポーツ等での地域支援という形で、継続して進めてきましたが、大学からの支援だけではなくて、大学生も地域の一員であり、さらに区ビジョンまちづくり計画でも、「若い力」に期待するという事で、大学生や大学と一緒に取り組んでいきたい。地域と大学との垣根が低くなって交流が進んできています。そこで大学と相談し、身近な講座を開催して、さらに交流することにより、支援だけではなく、様々な方がまちづくりに取り組むための仕組みのきっかけづくりを進めていきたいと思っております。

伊藤委員

5 番の「儲かる農業」というネーミングがありますが、これについて何か目標や、儲かる仕掛けがあるのか、農業に取り組む人以外で、区民が分かるような広報を、新規の 4 と 6 についてもお知らせいただければと思っております。

産業振興課長

5 番の「儲かる農業」は、農林水産部の全事業の目標が「儲かる農業」に向かって事業を進めていく形です。そこに沿って、北区もトマトと「しるきーも」、この二大ブランドを押し上げていこうという形でやっています。

トマトは昨年度、作成したロゴを使って今、農協、生産者が一体となって、販促活動をしています。トマトについては前回、次世代農業普及事業という形で ICT 農業をやっていました。区づくり予算で3年間やり、地域で国事業に申請する形で成長できましたので、今後は区を挙げてPRしていく形です。例えば、ある IT 企業からバーチャルトマト投げ競争、現物ではできませんが、バーチャルでトマト投げなどの提案をいただいています。

小日向委員

今回の質問に内容が合うのかちょっと分かりませんが、10 番の「中学生の部活動の地域移行に向けた取組みを行い」という言葉があったので質問をしたいと思います。

この前、豊栄南小学校が、4 月から閉校し体育館も使われなくなります。中学生の部活動が、地域で面倒を見ていくことになると、ほとんどの部活動が夜に移行するのではないかとされています。今、豊栄南小学校ではバスケット協会がミニバスの女子で使っています。男子は葛塚小学校でやっています。笹山小や太田小の統合などで、地域で使える体育館がどんどんなくなっていった状態ですが、その辺の取組みについて今後、大丈夫なのかと思い質問しました。

産業振興課長

令和 8 年 4 月に、クラブ活動を全面地域移管という形で、言われています。北区の場合は小規模校が半数以上を占めています。各学校だけでは、なかなかクラブ活動が成り立たない、指導者もない状況ですので、区で、これを見据えて受け皿づくりの協議をしています。全体のスポーツ団体と今まで 2 回やっていて、事務局関係の会議も月 1 回やりまして、全部は無理でも、円滑に大規模な学校も小規模な学校も等しく運動できる機会を設けていきたいと考えています。そのうえで、今言われた豊栄南小学校や、笹山小学校など、使いたいという団体が出てきたらいいなという思いを持ってやっています。

小日向委員

豊栄南小学校を使いたい団体が出てくれば使えるということでしょうか。

産業振興課長

今後の活用は地域総務課と教育委員会との話になるかと思いますが、そういうような団体が来て、活用の場が出てくると検討の余地はあるのかなと思ってはいます。

小日向委員

分かりました。ありがとうございました。

石山委員

7番の予算で350万円、委託料一式という、この内訳をもう少し詳しく教えてください。

産業振興課長

株式会社まちづくり豊栄に委託してやっている形です。これと別に市の予算を取りにしているものがありまして、こちらは松浜地域の同じようなりノベの事業です。

石山委員

350万円をどのように活用しているかは、それはまた別個の話ということでしょうか。

産業振興課長

350万円すべてが行っていませんが、大まかなものは、まちづくり豊栄に委託しています。現在、旧割烹で開業して運営しており、その来年度分の予算になっています。4月には新潟医療福祉大学のラボもできる予定です。

石山委員

では、まちづくり豊栄さんが旧割烹で運営している運営資金という認識でよろしいですか。

産業振興課長

はい。そのとおりです。

石山委員

となると、この350万円がないと運営ができないということとなると、この3年目で予算が一応終わっていますが、それ以降については、それ以降の考えということでしょうか。

産業振興課長

自走していただくための立ち上げ資金という形です。

石山委員

では、将来的には自立する予定だということで認識しました。

川島委員

まちづくりパートナーシップ事業の募集がありました。ここに書かれた特色ある区づくり予算の中のものとはバッティングするような内容をパートナーシップ事業で提案された場合は、それは特に問題ないのでしょうか。

副区長

地域総務課です。どのような提案が出てくるか分かりませんが、テーマが「水辺の魅力や特徴を活かした観光振興」ですので、若干重なる部分もあるかもしれません。審査委員会で、趣旨や、いろいろなものの観点で点数等をつけていただき、必要であれば、提案者から直接お聞きし、質問を審査委員会でさせていただきます。一次審査が終わったあと、さらに必要であれば二次審査と進んでいき、決定いたします。

前田会長

多くの意見や質問が出ましたが、今の意見を十分に配慮した形で、事業の実施を要望する形で回答してよろしいでしょうか。事務局お願いします。

事務局

ありがとうございました。事業の執行にあたって参考にさせていただき意見につきましては回答書のほうにつけて、回答文書を作成いたします。文書は、後日皆さまに報告として送付いたします。

前田会長

では、そのように進めてください。よろしくお願いいたします。

3 報告事項

部会の会議概要について

前田会長

それでは、部会会議概要について、各部部长から報告をお願いします。

佐久間委員

地域づくり部会です。11月10日の金曜日に、長岡震災アーカイブセンターきおくみらいを視察しました。部会の委員7名と、部会外の委員の皆さまにお声がけしたところ、2名の参加があり事務局とで全15人で行きました。

最初に、中越地震に関する動画を視聴しました。その中に、「コミュニティのないところに復興はない」と言っていたのがとても印象的でした。

館内全部が展示スペースになっており、床が中越地域の地図になっていて、震源地や、倒壊がひどかった地域などを説明いただき、リアルに被害の様子を知ることができました。

段ボールベッドや災害食などが展示してあり、段ボールベッドや、避難所の間切り・仕切りが進化していて驚きました。簡単に使えて保管も楽なものが開発されているようです。

水害と地震について、話を聞きました。水害は地震などとは違って予測できる災害なので、命を落とすことは勿体ない、避難のあり方等を考えるべきだというお話がありました。避難は避難所に行くことが目的ではなくて、難を避ける、安全を確保することが目的というところに戻って、地域の防災も避難訓練等もやっていく必要があると話されました。

「防災」というと、生き延びたあとのことばかり考えて防災食や避難所など、そのへんを準備しがちですが、死なないようにするという防災をもっと意識してやらないとだめだと感じました。とても学びになる研修となったので、来年度の事業の参考にしていきたいと思えます。

清水(博)委員

福祉教育部会です。

一つは、新潟医療福祉大学との連携講座企画案についてです。大学から講座案が3件寄せられました。事前に部会で意見を聞いたところ、なかなか一つにまとまらず、今日の会議で再度議論して決めていく予定です。

二つ目は、新潟医療福祉大学の施設見学についてです。社会連携推進課の佐々木様からご尽力をいただきまして、部会約10名と川島委員が参加して、大学の施設見学をさせていただきました。佐藤成登志先生から挨拶をいただいたあと、4月に新しくできた鍼灸センターを見学しました。ここは施術を行うところになっているそうです。そして数々のオリンピック選手を輩出したトレーニングセンター、学食、佐藤先生がおられる義肢装具自立支援学科

の製作室を見学しました。そして、図書館、ここは一般の人も借りられるようで、特に登録もなく用紙を書けば大丈夫だということですので、ぜひ皆さんも利用してみたいはいかがでしょうか。この見学を今後の連携事業に活かしていきたいと思っています。

小日向委員

自然文化部会です。今日の区づくり予算の提案の中にも、自然文化部会の提案の、「区民等が北区の食文化等の魅力に触れ理解を深め、北区の魅力を発信し交流人口の拡大を深めていく」ことでの予算をいただいています。それについて部会のほうで、まだ具体的には決まっていますが、基本的には浜料理と潟料理ということで進めていきたいということです。

その際、昨年やったトークセッションのようなものもやったらどうかという意見もいただいています。ただ飲食店のほうで潟の食材については、なかなか量を出してもらうのが難しいのではないかと意見も出ていて、それが課題です。

それと、スタンプラリーの案が出ましたが、北新潟商工振興会と豊栄商工会で、いつもスタンプラリーをやっていますので、その辺と結びつけられないかという意見も出ました。

本日はビュー福島潟を訪れて、レンジャーの方から映像を見ながら説明をしてもらう研修を行います。

前田会長

今の説明で何かご質問やご意見がありましたらお願いします。なければ次に移ります。

4 その他

前田会長

次第4「その他」になります。事務局からお願いします。

事務局

北区自治協議会委員提案事業アンケートの集計結果を本日机上配布いたしました。

詳しくは、部会で見ただければと思いますが、235件の回答がありました。年代的には10代の中学生から70代以上の方まで、さまざまな世代の方からご回答いただきました。

主な内容を少し紹介しますと、3ページの下段、北区の魅力というところで、「何をおすすめしますか」の設問に対し、どの年代も自然や食を挙げる方が多かったです。今後の自治協議会委員提案事業の参考にしていただければと思います。

前田会長

ほかに何か皆さんのほうからご意見等ございますか。

佐藤(成)委員

今日、皆さんにお知らせしたいのは、私ども大学は運動部が報道などで有名になっておりますが、実は文化部もいろいろあり、文化部の部長から、ぜひともここでご披露してほしいということでお話しさせてください。和太鼓や吹奏楽部などがありますが、特に、よさこい部の部長の先生から、学生たちが、例えば北区のいろいろなイベントのところで、お声をかけていただければ、ぜひともそういったところで学生のよさこいを披露したいということで要望がありました。

北区ではそれほどないのですが、ほかの市など、遠くからかなり要請は来ているのですが、できましたら北区の中で、そういったことをやらせていただけないかと要望がありましたので、ぜひとも指名いただいて、ご活用いただければと思います。よろしく願いいたします。

伊藤委員

今の件で補足ではありませんが、多分、文化部の中にあると思いますが、「忘れるな拉致」県民集会に出席した際、新潟医療福祉大学のダンス部の創作ダンスを見て、大変感銘いたしました。ほかに、いろいろな演目をお持ちだと思いますが、ぜひ披露の場や、活動について、ご紹介いただければありがたいと思います。

前田会長

その他、何かございますか。

ないようであれば、来月の会議の開催についてよろしいでしょうか。新潟市自治協議会条例第8条によりますと、会議の招集は会長がすることになっておりますので、私からの提案です。

第9回、1月の自治協議会は、1月25日の木曜日開催予定ですが、現時点で審議事項や報告事項を受ける案件が予定されていないということでございます。総務部会でこんなことはどうかという話も出て、議論いたしました。しかし協議するためには事前の準備等がありますので、急には難しいだろうと、年末年始も挟んでいますので、1月の全体会議は休会としたいということです。それでよろしいでしょうか。何かこういう議題というものがありますでしょうか。

川島委員

北区とも限らないのですけれども、新潟市、あるいは県でもそうですけれども、やはり地域社会のデジタル化が進んでいないと思います。そこで、区として、あるいは新潟市でもいいのですが、デジタル化について、どのように考えているのか意見を聞きたいと思っていますが、そういうものをテーマにしたらいかがでしょうか。

前田会長

事業のデジタル化ということについて、この会で議論したらということでしょうか。

川島委員

デジタル化というのは地域社会、例えば回覧板が今回っています。これをデジタル化しようかなどがあるわけですね。

このアンケートについてもオンラインでやったと。また、いろいろな会議が Zoom で行われました。実際にやっていますよね、そういうものを含めて、市として、区として、デジタルをどういうふうにして考えているのか、どういうふう到我々の生活環境の中に組み込んでいくかということを知りたい。あるいはテーマにして、みんなの意見を述べていったらいかがかなと思っています。私も実は、デジタル化をテレビでインターネットをやろうということで今、進めています。そういうものを含めて、テーマとして取り上げてもいいのかなと思います。

前田会長

分かりました。ですが、多分、論点がある程度整理しないといけないと思います。事務局いかがでしょう。

副区長

これからデジタル化の話はいろいろなところでも出ていたりして、重要な課題だと受け止めています。この1月ということになりますと、年末年始も挟みますし、今会長が言われたように論点整理だとか、どういう観点で話していくかということも、まだこれから市全体のところでも予算を作成中で、2月議会に議員の皆さまからご議論いただき、そこで方向性も分かってきますので、また、あとで変わることもあります。重要だとは思いますが、少しお時間をいただき、調整させていただきたいと思っています。

伊藤委員

今、提案のあったデジタル化について、例えば防災に関する先進地のデジタル技術を活用した情報等を集めていただいて、私たちが北区の防災について取り組む参考となるような、勉強会じゃないですけども、情報を得られるような機会があるといいと思いますので、それも含めてご検討いただければと思いました。

前田会長

分かりました。次もありますので、どのような形にすればいいか等、総務部会なりで検討しながら進めたいと思います。ほかに何かございませんか。

それでは、先ほど話しましたが、1月は全体の協議会は休会という形にし、部会については、部会にお任せするという事でよろしいでしょうか。

(「異義なし」の声)

ありがとうございます。その他、何か事務局からございますか。特になければ、これで終わりたいと思います。ありがとうございました。